

令和3年度 第5回 理事会議事録

日時：令和3年10月26日（火）19：00～20：30

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、高村、三科、小林、平賀、菊池、
古屋、井村、大西、鈴木、有泉、北山
(部長) 秋山、秩父、小林(泰)

書記：秋山

会員管理情報

慶事0件 弔事1件 施設数144

会員数943名(施設880名 自宅63名)

磯野会長より

10月23日無事に50周年記念事業が終わりました。

2018年から実行委員の皆様にご協力いただき無事に実施することができました。皆様のおかげと感謝しております。50年というところで、節目のタイミングで、皆さんの記憶に残るのだろうと思っております。

I. 審議事項（全1題）

1. 令和3年度中間監査資料について

(有泉事務管理局長)

結果：適宜修正したものを有泉事務局長に提出する。

意見：

- ・会長：各局、委員会で今後の予算の執行状況を教えてほしい。

結果：各局長、各委員長は下半期の予算執行案を有泉局長へ提出する。

2. 職能関連担当者会議の報告、高齢労働者就労支援に関するモデル事業について（小林副会長）

①職能関連担当者会議の報告

今後、協会の職能推進課が保険外の事業等の職能に携わっていくことに変更になった。これについては、介護予防事業やシルバーリハビリや就労支援にも参画していくことが説明された。

②高齢労働者就労支援に関するモデル事業について

国では、2040年を展望した際に70歳以上の高齢者の就労することにより、誰もがより長く元気に活躍できる社旗実現と謳っている。

そこで、協会からも理学療法士による高齢労働者の就労支援モデルを士会と連携して構築していく必要があるとしており、県士会単位で対応ができるが調査がきた。回答としては、「山梨県理学療法士会として受けるのであれば、事業を実施することは難しいと考えます」とした。

3. ワークライフバランスに関するアンケート調査項目の変更について（井村企画局長）

現在予定されていたアンケート3回のうち、2回を実施した。3回目は11月15日を目途に実施予定

である。また、内容について削除と追加を行ったので審議をお願いしたい。

質問項目の削除

- ・質問6) 前月1カ月に実際あなたがおこなった時間外労働は計何時間ですか。残業した場合は、②残業したに○をつけ、時間を記入してください。
- ・質問7) 質問6)のうち、実際に時間外手当が支払われた時間数は何時間ですか。
- ・質問8) 今の施設における勤務年数が2年目以降の方におうかがいします。昨年度の年次有給休暇について、以下の①②の日数をそれぞれご記入ください。
- ・質問9) 質問8)にて消化した有休休暇日数がその年度に付与された有給休暇日数に満たなかった方にその理由をお聞きします。

質問項目の追加

- ・必要に応じて休職が認められる
- ・必要に応じて今の雇用形態のまま、短時間勤務に変更できる
- ・一週間程度の連続した休暇を必要に応じて取得できる

結果：意見がある場合は直接局長にメールして修正後アンケート実施をする。

II. 報告事項

1. 各委員会等の報告

①「糖尿病対策推進に関するWEB情報交換会」参加報告（藤田糖尿病対策推進委員長）

日時：令和3年8月29日（日）16：30～17：30

参加者：各都道府県の担当者、23都道府県代表者・役員

内容：

- 1) 会長挨拶 永島道浩
(日本糖尿病理学療法学会 糖尿病対策推進担当)
- 2) 特別講演 テーマ「糖尿病対策の現状とこれから」
講師：加藤 雅彦先生
(国立病院機構北海道医療センター 内科系副診療部長)
- 3) 情報交換
テーマ：「コロナ禍における療養支援」
全体討論および地域別ディスカッション
- 4) 連絡事項、その他
- 5) 自己紹介 井垣 誠
(日本糖尿病理学療法学会 理事長)

各都道府県で開催する糖尿病対策推進会議に参画している士会が少ないと感じる。当委員会は士会の士会に認められているので動きやすい印象。

②令和3年度「地域包括ケア推進リーダーフォローアップ研修会」報告（笠井地域支援事業等推進委員長）

日時：令和3年10月16日（土）13時～17時

場 所：Web 研修

講 師：岡持 利亘氏（霞ヶ関南病院 理学療法士）
畑山 浩志氏（洲本市 健康福祉部 介護支援
課 長寿支援係 理学療法士）

参加者：17 名（士会員）

推進リーダーを取得している方を対象にした研修
会で参加者が少なかった。次回の課題として、講義は
録画しておきリアルタイムの研修と、後日録画した映
像を流す機会を設けるなどの工夫や、平日夜間の開催
など検討して行きたい。

③令和 3 年度「地域ケア会議推進リーダー・介護予防推
進リーダー導入研修」開催について

（笠井地域支援事業等推進委員長）

日 時：令和 4 年 2 月 17 日（木）19：00～21：00
地域ケア会議推進リーダー
：令和 4 年 2 月 24 日（木）19：00～21：00
介護予防推進リーダー

場 所：Zoom を使用した Web 研修

講 師：2 月 17 日
秋山侑大（あけぼの医療福祉センター）
2 月 24 日
秋山侑大（あけぼの医療福祉センター）
原田智史（石和温泉病院）

研修目的：地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進
リーダー取得のための必須研修

④令和 3 年度第 1 回都道府県コーディネーター連絡会
（三科副会長）

日 時：令和 3 年 10 月 22 日（金）19 時～

場 所：Zoom を使用した Web 会議

内 容：シルバーリハの現状と今後について

シルバーリハについては、新たな団体を立ち上げ、
その団体がシルリハを運営していくという動きが決
まった。質疑では多くが批判的な意見であった。

⑤山梨県理学療法士会創立 50 周年記念事業記念講演の
実施報告（井村企画局長）

令和 3 年 10 月 23 日にオンライン配信にて、記念講演
（士会創立 50 周年記念事業実行委員会と共催）を実施
した。当日の視聴人数は 64 名（申込者数 165 名）。

講師の田中正幸さんに、「左手一本のシュート～これ
からの物語～」のテーマでご講演いただき、その後は、
対談形式で事前収集した質問に対して質疑応答を行
った。

⑥令和 3 年度企画局企画研修部研修会について

（井村企画局長）

第 1 回企画局企画研修部研修会研修会

日 時：令和 3 年 12 月 15 日（水）19：00～21：00

場 所：WEB 研修会

テーマ：「やる気や意志に頼らない応用行動分析学を
用いた臨床実習・新人教育方法の紹介」
～COVID-19 蔓延下でも役立つ臨床教育手法の

紹介～

講 師：帝京科学大学 医療科学部 理学療法学科
准教授 豊田 輝先生

⑦第 2 回新人教育研修会について

（北山生涯学習局長）

・令和 3 年 10 月 4 日（月）参加者：23 名

B-2 「クリニカルリーディング」

講師：高村浩司先生（健康科学大学）

・令和 3 年 10 月 12 日（火）参加者：18 名

B-3 「統計方法論」

講師：田中和哉先生（帝京科学大学）

Ⅲ. 事務管理局から

①今後の予定：

・11 月 9 日（火）中間監査

・11 月 30 日（火）理事会（中間監査報告）

②協会との意見交換会について

11 月 30 日（火）または 1 月 25 日（火）で打診あ
り。時間設定等も含め、ご意見お願いいたします。

③メール配信について（R2、10/1 配信開始、令和 2 年
度配信数 30 件）

登録者数：10/23 現在 701 名（重複あり、エラー
メールあり） R3 年度メール配信数 39 件（全 69 件）
エラーメール者数 約 40 名

Ⅳ. 次回の理事会日程について

日時 令和 3 年 11 月 30 日（火）19：00～

場所 Web 会議

連絡 11 月 26 日（金）までに審議事項および資料
を事務管理局（有泉理事）へ提出する。
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。